

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

1/22(土)～23(日)

第32回 日本病院薬剤師会

近畿学術大会 付設薬科機器展示会

3/29(火)～31(木)

日本薬学会第131年会 併催展示会



新製品情報

【国内】

- ▶ 高耐圧HPLCカラム ▶ マイクロアイソレーターラック
- ▶ 抗がん剤調製用キャビネット ▶ 錠剤鑑査支援ロボットシステム
- ▶ 外置型抗がん剤調製支援システム ▶ 懸濁ボトル

【海外】

- ▶ 患者試料ライブラリー ▶ 迅速アミノ酸分析 ▶ ベンチトップ型DNAシーケンサー
- ▶ 浮遊ナノ粒子の選択的検出器 ▶ DNA配列解析のための自動調製
- ▶ マイクロプレートリーダー



高い収容力=少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納(*)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能

※シートの厚みによって異なります

調剤自動化

終わりの始まり

ユヤマのロボット技術で調剤業務自動化のルネッサンス～その最終章の幕が開きます。

散薬の分包機に始まり、あらゆる調剤機器の開発に携わってきたユヤマ。ついに、その自動化の領域は処方薬の大半を占めるPTPシートと、他剤形と異なる作業が必要な水剤にまで及びます。「調剤自動化の終わりの始まり」を、リーディングカンパニーとして一味違う工夫を施した新商品リリースで宣言します。

全自動水剤分注装置

AQUA-ROBO

投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載(*)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より



お問い合わせは、当社の営業担当者まで!

製造元 株式会社

発売元 株式会社

湯山製薬所 **ユヤマ**

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号

TEL.(06)6332-2556(代) FAX.(06)6333-1971

<http://www.yuyama.co.jp>

Home Page
<http://www.yuyama.co.jp>
無償プレゼント実施中!
「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」



※ISO9001は(株)湯山製薬所のみ、ISO14001は(株)湯山製薬所・岡山工場のみ、プライバシーマークは(株)ユヤマのみの取得となります。



新年のご挨拶



日本薬科機器協会
会長 園部 尚俊

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新年を迎えられ、新たな希望に満ちあふれておられることと存じます。

平素は、何かと当協会の事業にご協力いただき、厚くお礼を申し上げます。どうか本年もあい変わらせず、ご支援とご協力をいただきます様をお願い申し上げます。

私共の業界も、世界的不況と国内景気の低迷からいまだ脱却出来ない日本が続いておりますので、相変わらず厳しい年明けになりそうでございます。早い時期に改善され業界が明るさを取り戻すことを期待しております。

当協会の主な事業であります展示会は、年明けに「第32回日本病院薬剤師会近畿学術大会」が神戸国際展示場で1月22・23日の両日に開催されます。展示会場では調剤機器を中心とした付設薬科機器展示会を開催させていただきます。3月29・30・31日の3日間、「日本薬学会第131年会」が静岡県立大学、グランシップ、ツインメッセ静岡の3会場で開催されます。学会に合わせ、協会では併催展示会とセミナー及びワークショップを行う予定でございます。今年は静岡県立大学薬学部の先生方にテーマをいただき、それに沿った企画で現在進めております。少し間があきますが、8月27・28日の両日には「日本病院薬剤師会関東ブロック第41回学術大会」と付設薬科機器展示会が、大宮ソニックシティで開催される予定になっております。後は神戸市で開催予定の「第21回日本医療薬学会年会」、仙台市で開催予定の「第44回日本薬剤師会学術大会」、沖縄で開催予定の「第73回九州山口薬学大

会」、高松市での「第50回中国四国合同学術大会」、名古屋市での「東海ブロック合同学術大会2011」などが今年予定されている学会でございますが、展示会などの詳細については、これから各組織委員会と打ち合わせを行う予定にしております。詳細が決まり次第ご案内申し上げます。

協会といたしましてはマンネリ化した展示会から改善を図り、これからは時代に沿った「参加型の展示会企画」を推進して参ります。昨年の後半、展示会場の休憩コーナーのテーブルに置きました「ひら芽きPOT」もその一環でございます。「ひら芽きPOT」を通じ先生方からいろいろなご意見やアイデアをいただき、今後の「展示会づくり」に役立てて参ります。今後は先生方のご意見を参考にしながら、出来るだけ共同企画で展示会が開催出来ればと考えておりますので、出展社の皆様にはご無理を申すこともあろうかと思いますが、よろしくお願いいたします。

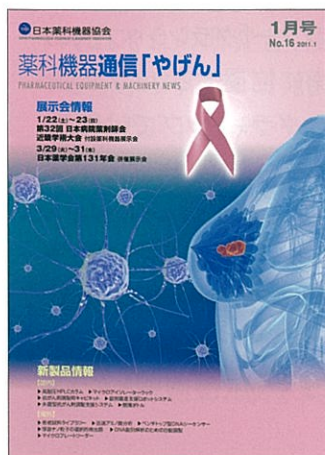
展示会の会場では「メールマガジン」の登録募集を行って来ており、昨年かなりの先生方が新規に登録していただいております。登録者には事務局から展示会情報や新製品情報を随時配信しております。新製品のPRには協会の会報「やげん」「メルマガ」「ウェブ総覧」をご利用ください。

今年も会員の皆様方からご協力をいただきながら協会は新しい事に挑戦して参りますのでよろしくお願いいたします。

大変、厳しい環境下ではありますが、会員の皆様方におかれましては、良い年であります様に祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS



1月号 表紙

表紙デザイン：乳がん細胞と乳がん検診啓発キャンペーンのシンボル「ピンクリボン」のイメージ

1月号 目次

新年のご挨拶	日本薬科機器協会 会長 園部 尚俊	1
健康長寿を実現する「創」「療」融合薬学の新展開	—日本薬学会第131年会薬科機器展示会によせて— 日本薬学会第131年会 組織委員長 奥 直人	2~3
展示会情報		4~5
新製品情報(国内)		6~7
新製品情報(海外)		8~9
事業報告		10~13
研修会開催のお知らせ		13
新製品情報掲載と広告募集について		14
ホームページから最新情報を入手できます!		14
事務局報告		15
お知らせします/諸会議報告		
事務局日誌		16
編集後記		16

健康長寿を実現する 「創」「療」融合薬学の新展開

—日本薬学会第131年会薬科機器展示会によせて—

日本薬学会第131年会 組織委員長
奥 直人

はじめに

日本薬学会第131年会が、2011年3月28日(月)～31日(木)の4日間、富士山を仰ぐ静岡市で開催されます。初日の3月28日は総会と授賞式が開催されますが、本年度より総会と授賞式を学会会期に組み込んだために4日間と会期が延長されたような印象を与えますが、特別講演、シンポジウム、一般発表等はこれまでと同様に3月29日～31日の3日間となっています。是非とも総会・授賞式にも多数のご参加をお願いいたします。

日本薬学会は「くすり」「薬学」に関係する研究者・技術者、および薬剤師が学術上の情報交換を行い、学術文化の発展に寄与する学術団体であり、毎春開催される年会には薬科大学・薬学部の教員、大学院学生、学部学生、製薬および関連企業関係者、病院および薬局薬剤師や関係者などが一堂に会する、この分野では最大級の学会です。

「健康長寿」は国民の願いであります。日本は超高齢化社会となりましたが、生活習慣病や寝たきりの方も多くいるのが現実です。ご高齢になると多くの人々が色々な病気を抱えるようになってきます。「健康を保持して長寿でありたい」との願いを実現するためには、創薬学・医療薬学など薬学の全分野が協調して薬をうまく使いながら生活の質を保つ必要があると考えます。そこで第131年会のメインテーマを『健康長寿を実現する「創」「療」融合薬学の新展開』としました。会員相互の努力と協力によって、将来に向けた国民および人類すべての健康維持・増進のための新しい薬学研究の基盤形成に、本年会が寄与することを願っています。

日本薬学会第131年会の概要



日本薬学会 第131年会本部が置かれるグランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター)

第131年会の学会会場は、JR静岡駅より1駅東京寄りの東静岡にある静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」、およびJR静岡駅より南に位置するツインメッセ静岡の2会場です。グランシップでは特別講演、受賞講演、シンポジウム、一般口頭発表、ランチョンセミナーなどが行われ、ツインメッセではシンポジウム、一般口頭発表、ランチョンセミナーに加え、ポスター発表、薬科機器、医薬品などの展示会およびワークショップなどが催されます。JR静岡駅とグラン

シップ、ツインメッセの移動にはシャトルバスを用意します。

特別講演のうち10件程度は海外の研究者を招聘し、最新の情報に直接触れる機会を提供するとともに、その多くは関連分野のシンポジウムの基調講演と位置付けて、英語によるシンポジウムセッションを開催します。シンポジウムは、理事会企画シンポジウム、一般シンポジウム、学生シンポジウム、スポンサードシンポジウムなど40件程度を予定しています。一般学術発表は4,000題以上を受け入れられるスペースが確保されています。そのうち約700題は口頭発表を予定しております。また会場には、十分なスペースを確保しましたので、会員相互の親密な情報交換の場としてご活用されることを期待しております。

3月28日の総会と授賞式は静岡県立大学で行います。JR静岡駅より2駅東京寄りの草薙からバスで5分、徒歩15分に位置する煉瓦造りの洒落た学舎は、日本平に続くなだらかな丘陵にあります。是非この機会にお越しいただければ幸いです。また年会前日の3月27日(日)には日本薬学会から社会に情報発信することを目的に「健康な高齢化社会の実現に向けて」と題した市民講演会が開催されます。JR静岡駅前の静岡音楽館「AOI」においてポジティブエージング、アンチエージング、薬と食の相互作用などの一般市民の関心が高いテーマについて、ご専門の講師によりご講演を頂く予定です。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、ツインメッセで開催されます。薬科機器の展示の他、新薬の展示、書籍の展示・販売、文献情報システムの展示、新技術・新製品のセミナーやワークショップ等を予定しています。本年会ではワークショップとしてメタボローム解析に関わる機器や情報を提供する予定です。薬科機器展示会は、学術研究の発表とは異なる有用な情報が得られる貴重な場です。

年会参加者の皆様には、薬科機器展示会場に積極的に足を運んでいただいて、最新のそして貴重な情報を収集していただき、教育・研究・臨床の場で活用されますことを切に望んでおります。

むすびに

それぞれの研究者、技術者、薬剤師にとって、ご専門とする分野の学会や研究会は多くあると思いますが、「くすり」「薬学」というアイデンティティの基に、「薬学」に関わる全ての分野の関係者が一堂に集う日本薬学会年会は、1年間の研究業績を発表すると共に、さらなる飛躍のための貴重な情報交換、情報収集ができる有意義な機会です。また最新機器や器具、試薬等の理解は、薬学研究・教育の展開に極めて重要です。薬学会年会期間中に開催されます薬科機器展示会が、年会参加者の皆様ならびに機器展示にご協力下さいました業者の皆様にとりまして有意義な会となりますことを確信し、本展示会にご参加いただきました各企業等に感謝いたしますとともに、この展示会の運営にご尽力下さいました日本薬科機器協会の皆様に心から感謝、御礼申し上げます。



薬科機器展示会場：ツインメッセ静岡



展示会場となるツインメッセ南館大展示場

展示会情報



平成23年1月22日(土)～23日(日)

第32回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会

【会 場】 神戸・神戸国際展示場

【住 所】 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1

【電 話】 078-303-7516

【アクセス】 JR神戸線「三ノ宮駅」からポートライナー「市民広場駅」下車すぐ



▲ 前回行われた展示会の様子(京都)



▲ 神戸・神戸国際展示場



平成23年3月29日(火)～31日(木)

日本薬学会第131年会 併催展示会

【会 場】 静岡・ツインメッセ静岡

【住 所】 〒422-8006 静岡市駿河区曲金3-1-10

【電 話】 054-285-3111

【アクセス】 JR静岡駅北口からバス10分「南郵便局ツインメッセ前」下車
※開催期間中シャトルバス運行
JR静岡駅南口からタクシー約7分
静鉄電車 春日町駅から徒歩約12分



▲ 前回行われた展示会の様子(岡山)



▲ 静岡・ツインメッセ静岡



平成23年8月27日(土)～28日(日)

日本病院薬剤師会 関東ブロック 第41回学術大会 付設薬科機器展示会

- 【会場】 さいたま・大宮ソニックシティ
 【住所】 〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5
 【電話】 048-647-4111
 【アクセス】 JR大宮駅西口から歩行者デッキにて直結、徒歩3分



▲ さいたま・大宮ソニックシティ



平成23年10月1日(土)～2日(日)

第21回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

- 【会場】 神戸・神戸国際展示場
 【住所】 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1
 【電話】 078-303-7516
 【アクセス】 JR神戸線「三ノ宮駅」からポートライナー「市民広場駅」下車すぐ



▲ 神戸・神戸国際展示場



平成23年10月9日(日)～10日(祝)

第44回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

- 【会場】 仙台・仙台国際センター ほか
 【住所】 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地
 【電話】 022-265-2210
 【アクセス】 JR仙台駅から市営バス約10分「博物館・国際センター前」下車徒歩約1分
 JR仙台駅からタクシー約7分



▲ 仙台・国際センター



平成23年11月12日(土)～13日(日)

第73回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

- 【会場】 宜野湾・沖縄コンベンションセンター
 【住所】 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1
 【電話】 098-898-3000
 【アクセス】 モノレール那覇空港駅から約11分「旭橋駅(那覇バスターミナル)」下車、
 コンベンションセンター行きバスに乗り換え約40分



▲ 宜野湾・沖縄コンベンションセンター

NEW

高耐圧HPLCカラム Inertsil® HPシリーズ

汎用HPLC装置で分析時間の短縮を検討中で、カラムの耐圧限界にお悩みの方には、高耐圧HPLC用カラムInertsil® HPシリーズをお薦めいたします。

従来のカラムでは、長さ250 mmカラムなどを使用して推奨最大圧力の20 MPa前後の圧力になることがあり不安な場合がありますが、Inertsil® HPシリーズは、高耐圧(50 MPa)のため、圧力を気にせず分離の改善、分析時間の短縮が検討できます。さらに、アセトニトリル系からアルコール系への溶媒変更を検討する際に、カラム劣化の心配がなく安心して使用することができます。



ジーエルサイエンス株式会社

TEL : 03-5323-6617 FAX:03-5323-6622

URL : <http://www.gls.co.jp>

e-mail : info@glsc.co.jp

NEW

壁掛け式のマイクロアイソレーターラック

Lab Products社のマイクロアイソレーターに新しい発想の製品が登場しました。「ラックは床に置くもの」という常識を見直すことにより数々のメリットが生まれました。

4隅に足が無いのでラック下の清掃が容易になりました。ラックは列単位で簡単に設置、取り外しが可能なので、これまで搬入経路や部屋の広さによりマイクロアイソレーションラックを使用しなくても搬入できなかった場所にも設置することができます。また、分解したラックの洗浄は、ほとんどのトンネル型ケージワッシャーで行うことができます。



株式会社夏目製作所

TEL : 03-3813-3251 FAX : 03-3815-2002

URL : <http://www.nazme.co.jp>

e-mail : natsume-tokyo@nazme.co.jp

NEW

抗がん剤調製用キャビネット

抗悪性腫瘍薬は、制がん作用がある反面、細胞毒性や変異原性・発がん性があるため、調製者が曝露しないための設備が必要です。抗がん剤調製用キャビネットは廃棄物処理装置を内蔵しており、薬剤の調製から廃棄まで一貫してキャビネット内で行えるため、抗悪性腫瘍薬の外部漏出を防ぎます。キャビネット左側面に設置してある廃棄物処理装置のドアは、フットスイッチ(オプション)による自動開閉です。薬剤の調製後、手で開

閉する必要がないため、ドア付近の有害なエアロゾルによる汚染を防止します。抗がん剤調製用キャビネットは、希望する設置スペースに合わせてオーダーメイド設計が可能です。

抗がん剤調製廃棄時の曝露対策に有効な製品です。



株式会社日本医化器械製作所

TEL : 06-6443-0712 FAX : 06-6445-7641

URL : <http://www.nihonika.co.jp>

e-mail : info@nihonika.co.jp

NEW

錠剤鑑査支援ロボットシステム

パナソニックヘルスケア株式会社は、病院や調剤薬局での「錠剤鑑査業務」の業務負担軽減が可能な「錠剤鑑査支援ロボットシステム」の2011年3月中の量産化を目指します。

「錠剤鑑査支援ロボットシステム」は錠剤包装後に画像処理による正確な自動錠剤計数鑑査支援の実現を目指したものです。

長期処方急増による鑑査業務の負担増加に対応し鑑査業務の効率化を実現します。



※製品イメージ

※製品は改善・改良のため予告なく変更することがあります。

パナソニックヘルスケア株式会社

マーケティング本部 医療・ロボットシステムグループ

TEL : 03-6403-3110 FAX : 03-6403-3226

URL : <http://panasonic.co.jp/phc/>

e-mail : phc-cs@gg.jp.panasonic.com

NEW

抗がん剤調製支援システムの 外置型を開発! システムも更に進化!

既設の安全キャビネットでも外置き接続できる抗がん剤調製支援システムを開発しました。安全キャビネットの中にモニターを内蔵させた一体システムを販売してまいりましたが、現在使用されている安全キャビネットの側に設置しても、調製支援することが可能となりました。またシステムも更に進化し、より安全に確実に調製作業を支援できるようになりました。

調製手順に合わせて監査(照合監査・容量監査)をしますし、薬品毎に調製上の注意点を表示するので、安心して調製できます。調製の記録が残るので、後で調製手順の確認も可能です。



三田理化学工業株式会社

TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393

URL : <http://www.racoon.co.jp>

e-mail : info@racoon.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

145の医療機関での購入実績 懸濁ボトル

錠剤や散剤など薬を飲み込めない嚥下困難な患者への投薬は、医療機関が苦心しているところです。

シンリョウでは「薬を懸濁するための容器」と「飲ませるための容器」を1つにした「懸濁ボトル」(100ml/未滅菌)を開発しました。この2工程を1つの容器で済ませられると、看護師の業務軽減や、入れ物を複数介さないことでリスクの軽減が見込まれます。

また、在宅投薬の際に訪問した薬剤師が現地で懸濁を行う際にも、「うつわの問題」「懸濁する場所の問題」「飲ませ方の問題」

を一挙に解決できるこの形状が便利です。

この商品は医療機器販社から病院への販売も可能です。



株式会社シンリョウ

TEL : 0120-7-11296 FAX : 0120-5-11296

URL : <http://www.shinryo.jp/>

e-mail : info@shinryo.jp

NIPPON MEDICAL & CHEMICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.

抗がん剤調製用消耗品シリーズ



保護ガウン

袖と正面部の防水加工により、衣服や皮膚への飛沫汚染を防止します。1セット10枚入



保護グローブ

手指を薬剤の接触から強力に守ります。1セット50双入り



保護シート

調製時の薬剤の飛沫やこぼれた薬剤を捕捉するシートです。無菌処理済。1セット50枚入り



スピルキット

作業者を保護するための必須アイテムがセットされています。



NKsystem Bio & Clean 研究設備・機器

株式会社 日本医化器械製作所

E-mail : info@nihonika.co.jp

- 本 社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712 (代)
- 東 京 支 店/〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245 (代)
- 札幌営業所/☎011-786-7203 (代) ●仙台営業所/☎022-349-9525 (代)
- つくば営業所/☎029-855-7401 (代) ●名古屋営業所/☎052-451-7922 (代)
- 福岡営業所/☎092-611-0530 (代) ●羽曳野工場/☎072-958-1919 (代)

最新情報はホームページをご覧ください <http://www.nihonika.co.jp>

NEW

患者試料ライブラリー

新薬および診断用薬剤の開発において、適切なヒト試料の必要性が高まっています。SeraCare Life Sciences社は、血清、血漿、尿、脳脊髄液および羊水などの広範囲にわたる残遺ヒト

患者試料ライブラリーを提供し、前臨床研究に必要なヒト由来試料を手頃な価格で研究者に提供します。ヨーロッパの大規模委託検査機関との

提携を通じて、50,000点の試料が用意されています。希少検体や特定年齢集団を含む入手困難な患者試料が現在利用可能です。1mlの血清または血漿、10mlの尿、0.5mlの脳脊髄液および1mlの羊水のような少量の試料は、大規模な検査パネルの構築に適しています。試料はいずれも、ヨーロッパの様々な患者集団から倫理的に妥当な方法で収集されています。全試料に関して患者を特定できる情報は削除されていますが、大部分の試料については要請があれば臨床データは入手可能です。

SeraCare Life Sciences
USA

「BIO TECH international」より（編集部訳）



NEW

迅速アミノ酸分析

ニンヒドリンを用いて試料をポストカラム誘導体化するイオン交換クロマトグラフィーをベースにしたアミノ酸分析用 Biochrom 30+シリーズは、遊離アミノ酸だけでなく、タンパク質やペプチドのアミノ酸組成を正確に同定・定量します。本システムでは分析時間を短縮し、標準的プロトコルよりも高速の試料処理能力を備えた迅速プロトコルを提供します。本装置はPCによって操作され、使いやすいソフトウェアがオートサンプラーからデータの分析・エクスポートまですべての機能を制御します。



先進的な流体力学と頑丈なハードウェアが取り入れられているため保守管理が容易で、同社に専門サービスと支援チームが設けられているという安心感もあります。カラムの洗浄・再充填サービスを利用することでカラムを半永久的に使用でき、維持費を最小限に抑えることができます。

カラムの洗浄・再充填サービスを利用することでカラムを半永久的に使用でき、維持費を最小限に抑えることができます。

Biochrom Ltd.
UK

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

ベンチトップ型DNAシーケンサー

GS Junior Systemは、生命科学研究向けの次世代ベンチトップDNA配列決定プラットフォームです。糖尿病や癌などの疾患に関連するゲノム領域に標的を絞った配列決定、微生物の全ゲノム配列決定、メタゲノム解析および新規病原体の検出を必要とする研究施設に最適です。10時間の解析1回で3,500万個を超えるDNA塩基の配列を決定し、平均で400塩基対の範囲の長さを読み取ります。組織移植や自己免疫疾患に関する研究で必須の高分解能レベルのHLA（ヒト白血球抗原）タイピングにおける遺伝子座のディープシーケンシング、そしてHIV研究のように1%未満という低頻度の薬剤耐性ウイルス変異株を同定する感度を備え、医学研究の幅広い分野において現在の標準と比べ顕著な優位性を示します。一連の高性能データ解析ソフトウェアも利用可能で、DNA配列決定技術やバイオインフォマティクスの経験が少ない研究者に対する解決策となります。



Roche Diagnostics
SWITZERLAND

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

浮遊ナノ粒子の選択的検出器

工業的なナノ粒子の生産量増大に伴い、人工ナノ粒子の偶発的放出や労働者への慢性的曝露のリスクが高まっています。労働者の健康を守り、環境を保護するために、浮遊ナノ粒子を検出・測定する堅牢かつ信頼性のある技術が求められています。ナノ粒子への曝露を最小限



に抑える独自のソリューションであるSAFEAIRが、Cilas社と仏国産業環境・リスク研究所（Ineris）によって開発されました。レーザー誘導分解分光法に基づき、浮遊ナノ粒子濃度を測定し、次いで人工ナノ粒子と空気中に存在する天然ナノ粒子を区別することで、この浮遊ナノ粒子リアルタイム選択的検出器を用いて空気質をモニターできます。化学的分析によって、10nm～10μmの粒子を2μg/m³以上の濃度で測定可能です。

Cilas
France

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

DNA配列解析のための自動調製

Beckman Coulter Genomics社は、IlluminaゲノムアナライザーをSPRIworks Fragment Library System Iと組み合わせることで、速度と再現性を向上させた自動化プラットフォームを提供します。

この自動化ベンチトップシステムは、固相可逆的固定化 (SPRI) 常磁性粒子を利用した技術を採用しており、カラム精製およびゲル電気泳動によるサイズ選択工程が不要なため、高い再現性と一貫性で、5時間に最高10組のDNAライブラリーの調製が可能です。次世代シーケンシングのためのフラグメントライブラリー構築のような複雑なゲノム過程が簡便化されることで、配列決定用により多数のサンプルを調製でき、次世代シーケンシングシステムで充実しつつある機能を最大限活用でき、結果として、ユーザの操作効率が向上します。



Beckman Coulter Inc
Switzerland

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

マイクロプレートリーダー

頑丈で使いやすいBiochrom Anthos 2010マイクロプレートリーダーには、ELISA、BCA、ブラッドフォード法およびローリー法など、最も一般的な比色分析吸光度法で用いられる波長に対応する4種類のフィルターが付属しています。同梱ソフトウェアの中から選択することにより、PCに接続でき、終点検定と動態アッセイの両方が実施可能です。結果は、直接プリントアウトすることも、さらなる解析のためにスプレッドシートへ転送することもできます。

2010年6月末までに注文したユーザは、ブランク、標準および対照のプレートレイアウトをプログラムするための無料ソフトウェアアップグレード版

を受け取ることができます。これを用いることで、結果を定性解析したり、標準曲線を用いて未知のサンプルを定量したりできます。追加フィルターの購入も可能です。



Biochrom Ltd.
UK

「BIO TECH international」より（編集部訳）

製剤向け専用小型高压蒸気滅菌機 サーパスチーマー

特定保守管理医療機器

あらゆる容器の
滅菌が可能!!

- 安全設計
- 省エネ
- 簡単操作
- 薬瓶・プラボトル対応
パウチ・パウチャー対応
- 記録計付き（オプション）
- メンテナンスが経済的!



AVP-50RPH



AVP-50H

RACoon

www.racoon.co.jp



製造販売元

三田理化学工業株式会社

本社：〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL(06)6458-0971 FAX(06)6458-2393
東京営業所：〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-1
TEL(03)3812-5371 FAX(03)3812-5041



FM 87147 / ISO 9001:2000 / QJ 00915

第20回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

会場: 千葉・幕張メッセ 展示ホール2
 開催日: 平成22年11月13日(土)~14日(日)
 出展社数: 出展社数:64社
 機器/33社
 医薬品/22社
 文献情報検索システム/1社
 書籍/8社
 小間数: 小間数:184小間
 機器/85小間
 医薬品/80小間
 文献情報検索システム/1小間
 書籍/18小間
 登録者数: 約6,600名



▲ 展示会場風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数	医薬品	小間数	文献情報検索システム	小間数
アイ・エム・アイ(株)	1	(株)ナノメディカル	1	興和テバ(株)	2	(財)日本医薬情報センター	1
アロカ(株)	1	日科ミクロン(株)	2	小林化工(株)	1	文献情報検索システム合計	1社 1小間
インフォコム(株)	1	ニプロ(株)	1	サノフィ・アベンティス(株)	32		
エムアイケミカル(株)	1	(株)日本医器器械製作所	2	(株)三和化学研究所	1	書籍	小間数
カルメル・ファルマ・ジャパン(株)	2	日本ボール(株)	1	大日本住友製薬(株)	2	(株)京都廣川書店	3
(株)京都科学	1	日本ライトサービス(株)	1	高田製薬(株)	1	(株)志学書店	7
小西医療器(株)	3	パナソニックヘルスケア(株)	19	田辺三菱製薬(株)	1	(株)じほう	3
サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	1	(株)バルメディカル	1	トーアエイヨー(株)	1	(株)テクノミック	1
サカセ化学工業(株)	2	三田理化学工業(株)	3	日医工(株)	1	(株)ニホンミック	1
CMCCメディカル(株)	4	(株)メルシー	1	ニプロファーマ(株)	1	(株)メディカルトリビューン	1
(株)ジェイ・エム・エス	1	(株)湯山製作所	14	日本ジェネリック(株)	2	(株)ユニオンエース	1
シュライナーメディファーム社	1	レールダル メディカル ジャパン(株)	1	日本ジェネリック製薬協会	2	(株)ラシュラン	1
(株)シンキー	1	和光純薬(株)	1	光製薬(株)	1	書籍合計	8社 18小間
(株)シンリョウ	1	機器合計	33社 85小間	ファイザー(株)	4		
(株)ススケ	1			丸石製薬(株)	1		
(株)SAFE	2	医薬品	小間数	明治製薬(株)	1		
(株)ソルブ	1	エーザイ(株)	2	輸液製剤協議会	1		
高田産業(株)	3	大原薬品工業(株)	1	吉田製薬(株)	1		
テルモ(株)	1	グラクソスミスクライン(株)	20	医薬品合計	22社 80小間		
(株)トーショー	8	健栄製薬(株)	1				

▶ ワークショップ プログラム

会場: 幕張メッセ・展示ホール2(展示会場内)



抗がん剤調製システム その他 11月13日(土)・11月14日(日)

11月13日(土)

- 抗がん剤調製支援システムを活用した 東北大学病院薬剤部
調製作業の実例実習 三田理化学工業(株)
- 注射薬調製におけるリスクマネジメントと (株)トーショー
トレサビリティを提案
- 抗がん剤調製における問題点と対策 サーマフィッシャーサイエンティフィック(株)
～曝露防止と安全な取扱い

11月14日(日)

- ChemoCLAVE取扱いワークショップ (株)バルメディカル
ICU Medical, Inc.
- 抗がん剤調製トレーニングキットを用いた (株)日本医器器械製作所
薬学教育
- シミュレータを活用した実践的薬学教育の試み 千葉大学大学院 薬学研究院
～あなたならどうする?～ アイ・エム・アイ(株)



日本病院薬剤師会 関東ブロック 第40回学術大会 付設薬科機器展示会

会 場: 東京・TFTビル
 開 催 日: 平成22年8月28日(土)~29日(日)
 出展社数: 23社
 機器/19社
 書籍/4社
 小 間 数: 47小間
 機器/35小間
 書籍/12小間
 登録者数: 約3,750名



◀ 展示会風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
アロカ(株)	1	(株)日本医化器械製作所	2
馬野化学容器(株)	1	日本ジェネリック(株)	1
エムアイケミカル(株)	1	パナソニック四国エレクトロニクス(株)	2
(株)エルクコーポレーション	2	三田理化学工業(株)	1
カルメル・ファルマ・ジャパン(株)	1	(株)湯山製作所	2
小西医療器(株)	2	機器合計 19社	35小間
サカセ化学工業(株)	1		
三洋電機(株)	2	書籍	小間数
CMCCメディカル(株)	3	(株)エヌ・ティー・エス	1
(株)シンキー	1	(株)じほう	3
すみれ分包機 (株)	2	(株)文光堂書店	7
高園産業(株)	2	(株)ユニオンエース	1
(株)トーショー	6	書籍 合計4社	12小間
日科ミクロン(株)	2		



来場者にていねいに
機器の説明をする ▶

第72回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

会 場: 下関・海峡メッセ下関
 開 催 日: (山口県国際総合センター)
 出展社数: 平成22年9月19日(日)~20日(祝)
 15社
 機器/15社
 小 間 数: 28小間
 機器/28小間
 登録者数: 約3,000名



◀ 展示会風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
馬野化学容器(株)	1	大同化工(株)	1
エムアイケミカル(株)	1	高園産業(株)	6
(株)エルクコーポレーション	3	(株)トーショー	4
(株)クマメディカル	2	日科ミクロン(株)	1
小西医療器(株)	2	(財)日本医薬情報センター	1
サカセ化学工業(株)	1	日本ジェネリック(株)	1
(株)ジェーシーアイ	1	(株)湯山製作所	2
(株)シンキー	1	機器合計 15社	28小間



熱心に質問をする来場者 ▶

第43回日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

会場: 長野・ビッグハット
(長野市若里 多目的スポーツアリーナ)
開催日: 平成22年10月10日(日)~11日(祝)
出展社数: 19社
機器/19社
小間数: 26小間+5 フリースペース
機器/26小間+5 フリースペース
登録者数: 約7,500名



◀ 展示会場風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
アロカ(株)	2	セイコーインスツル(株)	2
馬野化学容器(株)	1	大同化工(株)	2
エムアイケミカル(株)	1	高園産業(株)	FS-40m
(株)エルクコーポレーション	6	(株)トーショー	FS-36m
(株)金鷲製作所	1	中洲電機(株)	1
(株)クカメディカル	FS-30m	日科ミクロン(株)	FS-18m
(株)ジェーシーアイ	1	(財)日本医薬情報センター	1
(株)シンキー	2	日本ジェネリック(株)	2
(株)シンリョウ	2	(株)湯山製作所	FS-36m
すみれ分包機(株)	2	機器合計	19社 26小間+5フリースペース

来場者にていねいに説明をする▶



第49回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国・四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

会場: 米子・米子コンベンションセンター(BIG SHIP)
開催日: 平成22年11月6日(土)~7日(日)
出展社数: 16社
機器/11社
医薬品/2社
書籍/3社
小間数: 24小間
機器/16小間
医薬品/3小間
書籍/5小間
登録者数: 約1,300名



◀ 展示会場風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数	書籍	小間数
エムアイケミカル(株)	1	(株)ファンメディカル	1	(株)しほう	1
カルメル・ファルマ・ジャパン(株)	1	(株)湯山製作所	2	島根井上書店	3
小西医療器(株)	2	機器合計	11社 16小間	(株)ニホンミック	1
(株)シンリョウ	1			書籍合計	3社 5小間
高園産業(株)	2	医薬品	小間数		
テルモ(株)	1	日本ジェネリック(株)	1		
(株)トーショー	3	日本ジェネリック製薬協会	2		
日科ミクロン(株)	1	医薬品合計	2社 3小間		
(財)日本医薬情報センター	1				



日本病院薬剤師会 東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会2010 付設薬科機器展示会

会 場: 静岡・静岡県立大学
開 催 日: 平成22年11月28日(日)
出展社数: 12社
機器/10社
医薬品/2社
小 間 数: 15小間
機器/13小間
医薬品/2小間
登録者数: 約750名



◀ 機器の説明を熱心に聞く

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
サカセ化学工業(株)	1	(株)ファンメディカル	1
CMCCメディカル(株)	2	(株)湯山製作所	2
(株)シンキ	1	機器合計	10社 13小間
(株)シンリョウ	1		
(株)スズケン	1	医薬品	小間数
高岡産業(株)	1	日新薬品(株)	1
テルモ(株)	1	日医工(株)	1
(株)トーショー	2	医薬品合計	2社 2小間

展示会場となった
静岡県立大学▶



日本薬科機器協会主催

研修会開催 のお知らせ

「人と組織研究所」の代表である高橋貞夫氏を講師に迎え、「変化をチャンスに変える～気づきからモチベーションは高まる～」をテーマにした研修会が、下記のように開催されます。百貨店の人事教育畑を歩んできた講師の、その体験からの気づきナビゲーターとしての講演は、力強く訴えかける語り口と相まって、全国各地でご好評を得ております。



▲ 講師 高橋 貞夫氏

⇒ 日時・会場

【東京地区】平成22年1月25日(火)

医科器械会館 2Fセミナーホール(東京都文京区本郷3-39-15 TEL 03-3811-6761)

17:30～ 受付開始 18:00～19:30 研修会開催

【大阪地区】平成22年1月27日(木)

薬業年金会館 401・402号室(大阪府大阪市中央区谷町6-5-4 TEL 06-6768-4451)

17:30～ 受付開始 18:00～19:30 研修会開催

⇒ 講 師 高橋 貞夫氏
人と組織研究所 代表

⇒ テ ー マ 「変化をチャンスに変える～気づきからモチベーションは高まる～」※予定

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は 会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル
- ②本文の原稿(250～270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで)
- ③カラー写真(プリントまたはeps画像、jpg画像)
- ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

※「新製品情報」は原則過去1年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CDまたはMO)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは3月10日です。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

東京都知事より感謝状を授与されました

日本薬科機器協会理事加藤健次郎氏(株式会社ケンニューメディアラボラトリーズ代表取締役社長)は、薬事関係事業の発展と保健医療の向上への寄与をたたえられ、平成22年10月19日、東京都知事より感謝状を贈られました。おめでとうございます。

会員会社社名変更

パナソニック四国エレクトロニクス(株)

平成22年10月1日付をもって、新社名、パナソニックヘルスケア(株)に変更いたしました。

旧社名:パナソニック四国エレクトロニクス(株)

新社名:パナソニックヘルスケア(株)

事務所開設

白井松器械(株)

平成23年1月5日(水)より、湘南オフィスを開設し、営業を開始いたします。

名称:白井松器械(株) 湘南オフィス

住所:〒251-0054 神奈川県藤沢市朝日町19-16

電話:0466-29-0778 FAX:0466-29-0788

会員会社役員人事

小西医療器(株)

平成22年8月20日開催の臨時株主総会において役員が選任され、それぞれ就任いたしました。

代表取締役社長 近藤 定義(新任)／取締役会長 小西 賢三／取締役副会長 小笠原 宏／専務取締役 白井 清治(昇任)／執行役員 赤井 孝／執行役員 林 高広(新任)／執行役員 堤田 宏(新任)／執行役員 北村 雅温(新任)／最高顧問 小西 豊次／顧問 藤原 秀(新任)

白井松器械(株)

平成22年11月26日開催の株主総会ならびに取締役会において役員が選任され、それぞれ就任いたしました。

代表取締役社長 河崎 浩／常務取締役 羽田 同徳／取締役 弘野 俊彦(新任)／取締役 山下 太郎(新任)／監査役 大西 靖彦

諸会議報告 平成22年8・9・10・11月度

理事会

■平成22年9月度理事会

●日 時: 平成22年9月16日(木)12:00~16:30 ●場 所: 八重洲倶楽部 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・千種・湯山理事、事務局 ●議 事: 1.平成22年度運営組織図について 2.展示会関係 3.インド・ケムテックとの協賛について 4.Web総覧の進捗状況について 5.第1四半期決算報告 6.研修会について 7.その他

■平成22年11月度理事会

●日 時: 平成22年11月25日(木)15:00~17:00 ●場 所: あたみ石庭 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・千種・湯山理事、中川顧問、事務局 ●議 事: 1.展示会関係 2.インド・ケムテックとの協賛について 3.Web総覧の進捗状況について 4.研修会について 5.事務局業務について 6.会員入退会について 7.その他

定例打合せ会

■平成22年8月度定例打合せ会

●日 時: 平成22年8月26日(木)10:00~12:00 ●場 所: 札幌グランドホテル ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会関係 2.研修会について 3.その他

■平成22年9月度定例打合せ会

●日 時: 平成22年9月15日(水)14:00~16:30 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会関係 2.組織図について 3.インド・ケムテックについて 4.Web総覧の進捗状況について 5.研修会について 6.その他

■平成22年10月度定例打合せ会

●日 時: 平成22年10月28日(木)12:00~16:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会関係 2.インド・ケムテックとの協賛について 3.創立50周年記念事業について 4.その他

■22年11月度定例打合せ会

●日 時: 平成22年11月25日(木)12:00~14:00 ●場 所: 熱海 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.事務局業務について 2.展示会関係 3.インド・ケムテックとの協賛について 4.Web総覧の進捗状況について 5.会員入退会について 6.その他

■平成22年8月度報告

- 8月 6日(金) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん初校)。
 9日(月) 小川事務局長、サカセ化学・東京支店訪問(ケムテック打合せ)。
 10日(火) 酒井副会長、上井事務局長、長野県薬剤師会訪問(第43回日本薬剤師会学術大会打合せ)。
 12日(木) 協会HP更新
 16日(月) メールマガジン「薬科機器通信」第29号配信
 サイバーランド・富樫氏来局(やげん色校)。
 18日(水) 協会HP更新
 20日(金) 共立医科器械(株)ハユ営業所・服部氏より問合せ(三和医理化販売、バイオクリーンベンチ)
 23日(月) 化学工業日報・道津氏来局(日本化学会年会後援名義の件)
 25日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、北大・松田先生訪問(日本薬学会第132年会打合せ、展示会場視察)。
 26日(木) 8月度定例打合せ会
 27日(金) 酒井副会長、人見理事、上井事務局長有明出張。
 日本病院薬剤師会関東ブロック第40回学術大会開催(8月28日～29日)
 サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん打合せ)。

■平成22年9月度報告

- 9月 6日(月) 協会HP更新
 8日(水) 神奈川・けんこう病院より「ふるい」について問合せ。
 13日(月) 酒井副会長、小川事務局長、千葉大病院・北田先生訪問(第20回日本医療薬学会年会打合せ)。
 14日(火) メールマガジン「薬科機器通信」第30号配信
 15日(水) 9月度定例打合せ会
 16日(木) 9月度理事会
 18日(土) 園部会長、酒井副会長、千種理事、小川事務局長、下関出張。
 第73回九州山口薬学大会開催(9月19日～20日)
 24日(金) 協会HP更新
 28日(火) 安田女子大学薬学部・水内氏より、アンプル溶閉機について問合せ。

■平成22年10月度報告

- 10月 4日(月) 協会HP更新
 7日(木) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん打合せ)。
 9日(土) 園部会長、酒井副会長、矢澤理事、小川事務局長、長野出張。
 第43回日本薬剤師会学術大会開催(10月10日～11日)
 湯山理事、小川事務局長、友好団体企画委員会出席(大阪)。
 15日(金) 加藤理事、薬事関係功労者都知事感謝状贈呈式出席。
 19日(火) 協会HP更新
 27日(水) 協会HP更新
 28日(木) 10月度定例打合せ会

■平成22年11月度報告

- 11月 2日(火) メールマガジン「薬科機器通信」第31号配信
 5日(金) 酒井副会長、千種理事、小川事務局長、米子出張。
 第49回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会開催(11月6日～7日)
 9日(火) 協会HP更新
 12日(金) 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤理事、小川事務局長、幕張出張。
 第20回日本医療薬学会年会開催(11月13日～14日)
 サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん打合せ)。
 16日(火) 協会HP更新
 19日(金) 協会HP更新
 25日(木) 11月度定例打合せ会
 11月度理事会
 27日(土) 酒井副会長、小川事務局長、静岡出張。
 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会2010開催(11月28日)
 29日(月) 協会HP更新

編集後記

11月28日に東海ブロックの展示会が静岡県立大学で開催された。広大な敷地にレイアウトされた、レンガの外壁の校舎の眺めは素晴らしいものであった。その眺めを引き立てているのが、中央に位置する銀杏の並木である。ちょうど黄葉の初めごろであったが、完全に黄葉した木と、全く黄葉していない緑の木とが隣り合っているのが不思議だった。

協会の事務所のある渋谷六本木通りも銀杏並木が続いており、ここでも同じように黄葉した銀杏と緑の銀杏とが隣り合っている。環境的には全く同じはずであり、なぜこうも違いが生じるのかわからない。そもそも黄葉は、葉に含まれているカロテノイド色素が、日照時間の減少や気温の低下に伴うクロロフィルの分解によって目立つようになる現象で、個々の条件で変わるようなものではないと思うのだが、実際は違うらしい。まあ、木々にも個性があると考えて納得するしかないのだろうが、不思議である。

(小川)



▲静岡県立大学の銀杏並木

薬科機器通信「やげん」1月号

発行：2011年1月10日

発行者：日本薬科機器協会 園部 尚俊

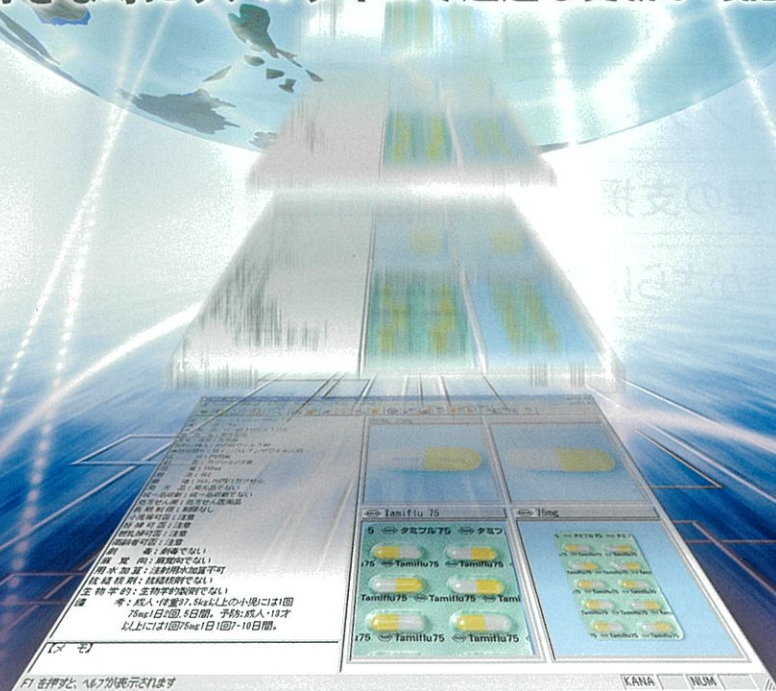
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 (日本薬学会長井記念館3F)

電話 (03) 3407-8831 FAX (03) 3407-9557 URL : <http://www.nyk.gr.jp> メール : info@nyk.gr.jp

編集/印刷：株式会社サイバーランド

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、
インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアル
タイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師・薬師

ver.4.0



ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健康地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819 名古屋市中区平田2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

薬剤を1錠単位で正確に払い出すTiara[ティアラ]に、
充填効率と払い出しスピードをさらに向上させる
トールシートユニットが新登場。



PTP シート全自動薬剤払出機

リスクマネジメントの強化

待ち時間の短縮

指導業務へのシフト

適正な在庫管理の支援

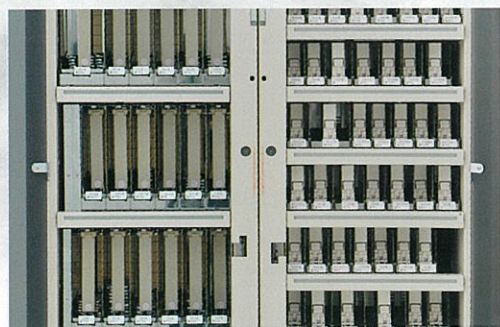
充填・払い出しの効率がさらに向上

トールシートユニット

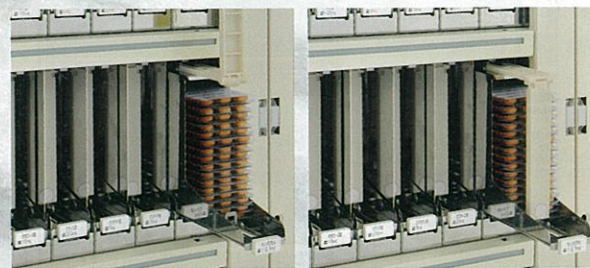
NEW!

大型カセットに搭載した薬剤を、
シート単位で払い出す専用ユニットです。

■トールシートユニット薬剤収納部

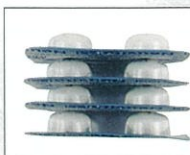


■トールカセット



トールシートユニット(ブロック)1台につき最大35個のトールカセットが収納できます。払い出しに際しては、シートと端数が最適の組合せになるよう、Tiaraが自動的に計算します。また、使用頻度の高い薬剤を複数カセットに搭載することも可能なため、充填業務の軽減に繋がります。

従来の約4倍の薬剤シートが収納できる大型のカセットです。抱き合わせの状態で梱包されているシートをそのまま充填できるので、手間がさらに軽減できます。



従来カセット(写真左)では、向きを揃えて充填する必要がありましたが、トールカセット(写真右)では、そのまま充填することができます。

高園産業株式会社

<http://www.solno.co.jp>

takazono@solno.co.jp

営業本部 ☎171-0042 東京都豊島区高松1丁目11番15号 西池袋MTビル ☎03(5917)5800(代)
営業所／旭川・札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・さいたま・千葉・東京・新潟・長野・横浜・多摩・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・大分・熊本・鹿児島・沖縄

東京本社 ☎171-0042 東京都豊島区高松1丁目11番15号 西池袋MTビル ☎03(5917)5101(代)
大阪本社 ☎571-0038 大阪府門真市柳田町4番17号 ☎06(6903)2000(代)